

ごのへ議会だより

Gonohe Assembly News

第4回定例会(平成28年6月定例会)

第3回臨時会	2	県外行政調査研修報告	10
第4回定例会	3	編集後記	12
一般質問(6人)	4	リオ五輪応援うちわ用紙差し込み	

議会広報
平成28年7月
第20号

巣立ちはまだかなあ～



大字浅水字豊川窪にて(俗名:あかちよま)

第3回 平成28年5月 臨時会

5月13日に1日間の会期で臨時会が開催されました。

議決件数 14件			
原案可決	同意	承認	認定
0件	0件	14件	0件

町長提出案件

専決処分の承認 14件

専決処分の承認とは
議会が議決をしな
ければならない条例・
予算などについて、
時間的に議会の開催
を待てない緊急の場
合もあります。その
ような時に町長が議
会に替わって決断す
ることを専決処分と
いいます。ただし次
の議会で承認を得な
いといけません。(専
決処分が無効になる
ことはありません)。

条例の一部改正 3件

●五戸町国民健康保険税 条例の一部改正

・ 地方税法の一部改正に伴うもの

●五戸町税条例の一部改正

・ 地方税法の一部改正に伴うもの

●五戸町承認企業立地計画に従って設置される施設に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正

・ 企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律の一部改正に伴うもの

補正予算 10件

●平成27年度一般会計 補正予算(第6号)

・ 補正額(増額) 1億908万7千円
・ 予算総額 93億1450万3千円
・ 主な歳入増額 町税 1億2702万円
・ 主な歳入減額 国庫支出金 8116万円

●平成27年度介護保険 特別会計補正予算(第4号)

・ 補正額(増額) 790万3千円
・ 予算総額 22億8342万2千円

●平成27年度下水道事業 特別会計補正予算(第2号)

・ 補正額(減額) 1459万1千円
・ 予算総額 3億9039万8千円
・ 主な歳出減額 障がい者自立支援給付費 4500万円

●平成27年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)

・ 補正額(減額) 3104万9千円
・ 予算総額 4億4211万円

●平成27年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

・ 補正額(減額) 564万2千円
・ 予算総額 28億9057万3千円

●平成27年度ケープルテ レビ事業特別会計補正予算(第3号)

・ 補正額(減額) 154万3千円
・ 予算総額 2815万6千円

●平成27年度病院事業 会計補正予算(第5号)

・ 補正額(増額) 2億9500万円
・ 繰入金 31億1413万3千円
・ 病院事業収益総額

●平成27年度農業集落排水処理施設事業特別会計補正予算(第2号)

・ 補正額(減額) 145万3千円
・ 予算総額 1億890万7千円

●平成27年度簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)

・ 補正額(減額) 263万3千円
・ 予算総額 9448万5千円

●平成28年度一般会計 補正予算(第1号)

・ 補正額(増額) 700万円
・ 予算総額 89億6375万2千円

●平成28年度一般会計 補正予算(第1号)

・ 補正額(増額) 700万円
・ 予算総額 89億6375万2千円

審議の結果

●損害賠償額の決定 1件

・ 道路上の舗装劣化による車両物損事故に関する損害賠償の和解の成立と額の決定 8万8千円
・ 損害賠償額 町道巨窪長坂線で発生

全員賛成で承認

第4回 平成28年6月 定例会

6月9日から14日までの6日間の会期で定例会が開催されました。

議決件数 14件			
原案可決	同意	承認	認定
13件	1件	0件	0件

町長提出案件

報告 1件

● 一般会計繰越証明許費繰越計算書

・ 自治体情報システム強靱性向上事業
4537万2千円

・ 年金生活者等支援臨時福祉給付金事業
8447万円

・ 八戸広域観光推進事業
73万円

・ ひばり野公園駐車場整備事業
4633万2千円

・ 五戸消防署庁舎整備事業
468万8千円

・ 消防ポンプ自動車購入事業
2021万6千円

・ 歴史民俗資料保存展示施設設置準備事業
971万5千円

協定の変更 1件

変更

● 定住自立圏形成協定の
八戸市と新たに連携する取り組みの追加及び所要の変更

規約の変更 1件

● 三戸郡福祉事務組合の
共同処理する事務の変更及び規約の変更

・ 「明幸園」及び「三戸郡地域生活支援センター」を民間移譲することに伴うもの

財産処分 2件

「明幸園」の財産処分

・ 民間移譲することに伴うもの。

● 「三戸郡地域生活支援センター」の財産処分

・ 民間移譲することに伴うもの

審議の結果

全員賛成で可決

損害賠償額の決定 1件

● 大雪により町有地の立木が倒木し隣接する倉庫の屋根の一部を破損させた事件に関する損害賠償の和解の成立と額の決定

・ 損害賠償額
24万9千円

・ 五戸台地浅水工区内

町道の認定 1件

町道の認定

● 町道の認定
・ 豊間内八戸線
・ 大沢前線
・ 長下夕線
・ 石呑線

町道の廃止 1件

町道の廃止

● 町道の廃止
・ 園芸試験場線

審議の結果

全員賛成で可決

補正予算 2件

● 一般会計補正予算
(第2号)

・ 補正額(増額)
6455万7千円

・ 予算総額(補正後)
90億2830万9千円

主な内容

・ ひばり野公園駐車場用地取得費等
2406万6千円

● 国民健康保険特別会計
補正予算(第1号)

・ 五戸消防署用地取得費等
3857万8千円

・ 補正額(増額)
46万9千円

・ 予算総額
27億4550万1千円

主な内容

・ システム改修業務委託料
46万9千円

審議の結果

全員賛成で可決

条例の一部改正 2件

● 五戸町固定資産評価審査委員会条例の一部改正

・ 行政不服審査法施行に伴う改正

● 五戸町乳幼児等医療費給付条例の一部改正

・ 児童等の通院費も給付対象とする改正

売買契約の締結 2件

除雪ドーザ(14t級)

・ コマツ建機販売(株)東北カンパニー八戸支店
1717万2千円

● 消防ポンプ自動車
(株)八戸鉄工所
1998万円

人事 1件

人権擁護委員の推薦

◎ 柿 本 正 幸 氏
(67歳)

大字倉石中市字新山平

審議の結果

全員賛成で可決・同意

6月定例会では6人の議員が一般質問を行いました。一般質問は、一般行政、教育、選挙、農地行政など町が行う行財政全般について質問できます。



鈴木 隆也 議員

◆まちの駅整備事業に対する町長の決意は

町長 中心街活性化のためには是非実行したい

質問

平成31年度開業を目指す「まちの駅整備事業」の総事業費は。また、まちの駅建設が十分な費用対効果を得られるのか疑問が残る中、慎重に実行しなければならぬと考えるが、町長の決意は。

答 三浦町長

事業費は検討中である。経済的効果として金額で表すことは難しいが、街中に活気を取り戻すことや憩いの場を提供することが大きな目標であり、倉石村との合併時に作成した商店街活性化プロジェクトが未達成なので実行に移したい。

◆ひばり野公園施設改築工事の中・長期的実施計画はあるか

教育長 施設全体の改築計画はないが公園内各施設の改修計画はある

質問

- ①ひばり野公園陸上競技場管理棟改修工事の概要と金額は。
- ②ひばり野公園噴水広場の舗装及び公園内のトイレの改修計画はあるか。
- ③応急処置的な改修工事ではなく、施設そのものを建て替える改築工事の中・長期的実施計画はあるか。

答 高橋教育長

- ①外部はスタンド床の防水処理、観覧席手すりの新設、外壁・階段のひび割れ補修。内部は玄関の塩ビタイルを新設、壁、天井の新設、照明器具をLED化する。予算額は改修工事費7026万5千円、改修工事管理業務委託料134万円。
- ②舗装は部分的だが今年度実施済み。トイレの改修は今後計画したい。
- ③ひばり野公園全体の実施計画は策定していないが、五戸町過疎地域自立促進計画において策定しているひばり野公園各施設の改修計画を進める。



◆川内地区の小学校統合計画は

教育長 保護者や地域住民の合意形成を尊重し今後検討する

質問

- ①全国学力テストの直近5年間の結果を見ると、県内の小学校は全国の中で3〜4位であるのに対し、中学校は9〜29位である。この原因をどのように考察するか。
- ②小中一貫教育は義務教育9年間のカリキュラムを策定できるため、中学生の学力向上が期待できると思うが、町では取り組む考えはあるか。
- ③川内地区の小学校は児童数減少や施設老朽化を考えると一刻も早く統合計画を示すべきだと思うが。
- ④川内支所周辺に小・中学校を併設した教育施設を配置することで、地域の人口増が期待できると思うが。

答 高橋教育長

- ①様々な調査の結果、中学校では応用の問題に対する授業や、家庭学習の習慣を形成する取り組みが不足しているのではないかと考察する。
- ②先行実施校からは学力向上の特效の効果があった報告はない。そのほかメリット、デメリットを鑑み、当町においては時期尚早と考えている。
- ③該当する2校は当分の間6学級を維持できるので保護者や地区住民の意見を踏まえながら今後検討していく。
- ④学校環境整備が人口増加に対する効果は未知数だが、現時点では建設する方針はない。

一般質問



尾形 裕之 議員

◆五戸総合病院のこれからの方針は

院長 信頼確保に努力する

質問

五戸総合病院では、本年度より新院長が就任したが、新院長は病院をどのようにしようとお考えか。

意見

前院長の時代は巨額を一般会計より繰入している。ちなみに昨年度は約10億円。町は道路整備などより、病院存続のために努力して来た。どうか、町民のために改善をよろしくお願いしたい。6カ月後の成果を楽しみにしている。頑張っていたいただきたい。

答 安藤院長

町民の皆様は安心をあたえ信頼を得られるよう改善していく。

◆消防団ポンプ自動車について

質問

消防団のポンプ自動車は今後も削減することなく入れ替えるのか。

答 三浦町長

分団が統合することがなければ削減することはない。

◆合葬墓について

質問

以前合葬墓を検討するとのことだったがどうなったか。また、検討する際は、東京都小平霊園合葬式墓地等を参考にしたい。なお、署名運動をしてもよいか。

答 三浦町長

今後も検討していく。署名運動はおまかせする。

◆子育て支援について

質問

スポーツ少年団等が町の委託バスを利用する際の要件(人数や回数)を緩和する考えはないか。

答 三浦町長

マイクロバスにし回数を増やすなど検討したい。

質問

給食費無料化を考えるとではないか。最低でも多子家族を考え、2人目からは無料にするべきでは。

答 三浦町長

検討したい。

質問

子育て世帯アパート入居費助成要件「40歳未満夫婦世帯」を「40歳未満の夫人がいる世帯」に変更するべきでは。

答 三浦町長

五戸町まち・ひと・しごと創生会議に諮りたい。

◆婚活について

質問

婚活支援事業の昨年度の結果は。また、今後の予定は。

答 三浦町長

昨年度は男女各21名の

要望

9月定例会までになんとか案を示して頂くよう要望する。

◆五戸チャンネルについて

質問

五戸チャンネルの運営を民間に委託するべきではないか。

答 三浦町長

電機商業組合五戸支部と協議して進めたい。



大沢 義之 議員

◆高齢者の雇用対策としてシルバー人材センターを設置しては

町長 五戸町社会福祉協議会に
協力をお願いしている

質問

今後五戸町の人口は長期にわたり減少し、労働力人口、就業者数が減少していく中で、その対策として高齢者を活用することも一つの方法である。シルバー人材センターではすでに設置のお願いをしているとのことだが、

これまでの経過と今後の方針は。

答三浦町長

シルバー人材センター連合会より本年1月に設置協力の要請を受け、同月末に五戸町社会福祉協議会に設置の協力をお願いした。社会福祉協議会

の3月5月の理事会では、他町村の状況の視察、八戸市のシルバー人材センターとの調整などを協議し、前向きに検討を進め

◆人口が減少する中で五戸総合病院の運営は

町長 青森県地域医療構想が示されたのちに進むべき道を検討する

質問

五戸町人口ビジョンによると、平成72年度の人目目標値は1万人である。一般病院を運営するためには、一定規模の人口が必要のため、今後、近隣の公立病院との連携、協力が必要となると思うが、どのような方針か。また、看護師の研修は現在どのようなになっているか。

答三浦町長

青森県においては、平成28年3月末に「青森県地域医療構想」を策定し公表している。今後県は、

ている。今後社会福祉協議会の方針が決定し、町への支援要請があれば、必要な援助を検討する。

区域ごとに地域医療構想調整会議を9月までに設置して具体的な策定案が示された後、今後の進むべき方向性を検討し、総合的な提供体制を見直している。

看護師等の研修については予算額200万円、予算策定時からの研修内容や参加人数等の説明を受け予算計上し、予算の範囲内で参加させるようにしている。

◆将来の地方交付税の見通しは

町長 依存度が高まる

質問

少子高齢化が進むことにより、規模の経済性による一人当たりのコストの増大、民生費、衛生費などの増大、地方税の減収が考えられる。

今後ますます地方交付税に対する依存度が高まると思うが、将来の地方交付税の見通しは。

答三浦町長

地方交付税は基準財政需要額から基準財政収入額を差し引いた財源不足額が交付され、当町の平成28年度予算歳入の47%を占めている。

将来当町の人口が減ると基準財政需要額も減り、2025年まで65歳以上の人口や要介護者数が増加するため需要額が増加するが、その後は高齢者人口が減少するため基準財政需要額も減少する。さらに問題は、生産年齢の減少で、町税収入が減り基準財政収入額が減少することである。これらの結果、将来的に財源不足が増加し、地方交付税への依存割合が高くなる。ことが予想される。なお、国が現在の算定方式を継続するかは不透明である。





五戸応援団

*** GONHOE SUPPORTERS ***

点線に沿って切り取り、お持ちのうちに貼り付けてご使用ください。

日程

- 8月5日(金) サッカー男子「日本 vs ナイジェリア」戦：NHK総合
・Kick off 10:00 / 開場 9:00
- 8月8日(月) サッカー男子「日本 vs コロンビア」戦：NHKBS1
・Kick off 10:00 / 開場 9:00
- 8月11日(木) サッカー男子「日本 vs スウェーデン」戦：NHKBS1
・Kick off 7:00 / 開場 6:00
- 8月14日(日) 【レスリンググレイコローマン59Kg級】：NHKBS1
・予選開始 22:00 / 開場 21:00

※男子サッカーが進出した場合

- 8月14日(日) サッカー男子「準々決勝」：NHK総合
8月18日(木) サッカー男子「準決勝」：NHKBS1
8月21日(日) サッカー男子「3位決定戦」：NHK総合
8月21日(日) サッカー男子「決勝」：NHK総合

※この日程は広報ごのへまち7月号へも掲載されています。

日程

- 8月5日(金) サッカー男子「日本 vs ナイジェリア」戦：NHK総合
・ Kick off 10:00 / 開場 9:00
- 8月8日(月) サッカー男子「日本 vs コロンビア」戦：NHKBS1
・ Kick off 10:00 / 開場 9:00
- 8月11日(木) サッカー男子「日本 vs スウェーデン」戦：NHKBS1
・ Kick off 7:00 / 開場 6:00
- 8月14日(日) 【スリングダグレコローヌ59kg級】：NHKBS1
・ 予選開始 22:00 / 開場 21:00

※男子サッカーが進出した場合

- 8月14日(日) サッカー男子「準々決勝」：NHK総合
- 8月18日(木) サッカー男子「準決勝」：NHKBS1
- 8月21日(日) サッカー男子「3位決定戦」：NHK総合
- 8月21日(日) サッカー男子「決勝」：NHK総合

※この日程は広報ごのへまち7月号へも掲載されています。



五戸応援団
GONHOE SUPPORTERS

点線に沿って切り取り、お持ちのうちわに貼り付けてご使用ください。

一般質問



豊田 孝夫 議員

◆自治会からの道路・施設等の改修・改善要求の対処

町長 五戸町過疎地域自立促進計画で長寿命化を計る

質問

自治会からの改修・改善要求の平成28年3月末現在の累計件数とその費用は総額でいくらか。また、平成27年度の改修・改善要求は何件か。

答三浦町長

平成28年3月末の未着工の累計件数は41件、総額の費用は概算で15億円と考えられる。今年度は1億2000万円を当て、昨年度よりは増額した。昨年度の件数は16件で、うち1件は町道。

質問

改修・改善工事費用が五戸町の財政に与える影響は。また、改修・改善工事の計画策定は行っているのか。

答三浦町長

過疎債で賄うが、償還の時期がくれば財政的に苦しくなる。

道路等については耐用年数が過ぎた路線が多いため計画は策定していない。道路パトロールをして、緊急性の高い所から行っている。また、平成28年度から32年度までの五戸町過疎地域自立促進計画で橋梁の長寿命化を計る。

◆五戸町の総合防災対策は

町長 地域防災計画の見直しを予定している

質問

想定される災害で地震、洪水の他にはなにか。また、緊急時、非常時における近隣市町村の連携はどのようになっているか。

答三浦町長

自主防災組織は14団体で自治会単位では5団体。民間医療機関との連携協定は書面的には行っていない。

質問

避難所開設の手順は。また、避難所各施設の収容人数と資機材備蓄品の備えは。

備えは、毛布2000枚、発電機投光機が11式、飲料水2500ℓ、食糧600食を主な避難所に分散して保管している。他に断水時の対策として町立図書館駐車場に50立方メートルを貯水している。

質問

災害時要援護者への配慮は。

質問

当町の自主防災組織は平成28年3月末で何組か。また、五戸総合病院が救急告示病院に指定されているが、民間医療機関との連携は。

答三浦町長

台風、大雨、震度4・5以上、雪害時の停電の場合、各課長を招集し対策会議を開き、避難所開設の準備をして職員を派遣する。

答三浦町長

福祉避難所として高齢者施設など16施設で約300名の受入れが可能。また、八戸圏域定住自立圏協定により域内の施設を利用出来る。





川崎 七洋 議員

◆危険箇所の対処は

町長 私有地の場合は原則所有者が対処する

質問

町内のある地域で、倒木やがけ崩れにより建物に被害がでる事故が起きている。そこ以外にも危険な場所が多数あるが、町として対処することはないので。

答三浦町長

平成23年3月に土砂災害警戒区域等が指定され、特に危険な急傾斜地については急傾斜地崩壊危険区域の指定を行い、所有者の協力を得ながら対策工事を実施してきた。また、土砂災害ハザードマップを作成・配布し、住民に意識を促している。

質問

粒ヶ谷地の傾斜地に根が半分以上見えて倒れそうな立木があるが、その先には民家があり非常に危険である。

このようなケースの対処方法は。

答畑山農林課長

この箇所は個人の山林であるため町が切ることではない。所有者に現状を説明して所有者に対処していただくのが基本的な扱いである。

質問

五戸町の土地の半分は山林であり、危険な崖地への対策として、町で何らかの補助を出すことはないか。

答三浦町長

町が代行することは例外中の例外であり、所有者に対して説明を行っていくのが町の基本的な考え方である。

質問

直接的な補助ではなく、結果として危険を取り除くような、別な形での制度などは存在しないのか。

答畑山農林課長

知る限りではそういった事例は存在しない。危険箇所の対処方法については自治会や消防団など地域の協力を得る方法も考えられるため、地域づくり事業で防災の観点から補助できる可能性はあるが、協議が必要である。



◆兎内バイパスの計画は

町長 開通に向け県へ協力していく

質問

兎内バイパス路線が計画されているが、内容次第では現状の危険がそのままになる恐れがある。現在どのような計画であるのか。

答三浦町長

県では平成26年度からバイパスのルート案について検討しており、今年度にも予備設計を実施する模様である。町としては一刻も早く工事が終わるように県に対して協力していく。

質問

県道の整備に対して、計画段階から町が介入することはできるのか。また、交通量の調査や周辺の住宅の生活状況の把握

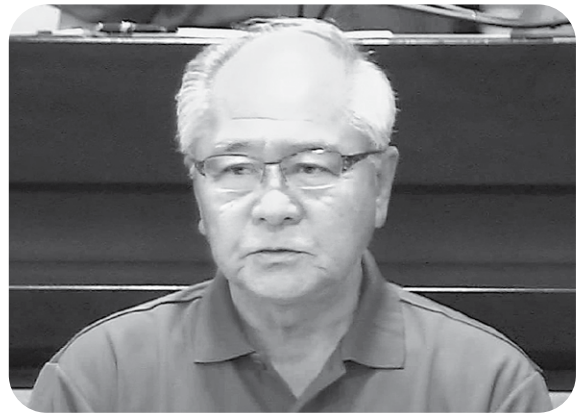
なども県が行っているのか。

答山下建設課長

県からは昨年にくつか案が示されており、ルートとの相談中である。県は地元との説明会を希望しており、地権者の許可の下で測量なども行っていく計画になっている。



一般質問



大沢 博 議員

◆消防団の装備の充実を

町長 各々慎重に検討したい

質問

消防団の消防ポンプ自動車について、現在、上市川分団と倉石2分団にCDII2千リットル級のタンク車が配備されているが、更新の際には同等の車種の配備をしていただきたい。

答三浦町長

大型の水槽車は無水利地区等で特に威力を発揮し有効であると考えているが、CDIIの場合にはCDIと比べ近い費用がかかるため地域バランスや必要性など消防団や常備消防、有識者と協議しながら慎重に検討したい。

質問

消防団の纏(まとい)について、第2分団(下大町)と第4分団(川原町)の纏が大分傷んでいるため、復旧していただきたい。また、第3分団(新町)の纏は復元していただきたい。

答三浦町長

消防団にとって、纏が歴史的にも重要なシンボルであることは承知している。しかしながら、それ以上に必要な消防、防災にかかわる資機材等の整備について優先順位、必要性の高いものから整備していく必要があると考えている。纏の保存と活用とを検討し、復旧復元が必要かどうか判断していきたい。

質問

安全靴の貸与について、県下、県北の消防団の観閲式、消防演習では安全靴着用済みの消防団が多くある。当町消防団においても活動の安全管理また福利厚生面からも早急に安全靴の貸与をお願いしたい。

答三浦町長

消防団員の安全確保は町としての責務である。消防用安全靴の整備計画については、安全装備品の中でも式典や訓練のみならず、火災など実際の災害に活用できる安全装備品等の整備を最優先に考えて、ぜひ必要であれば整備していかねければならないと思っている。今後、消防団等とも十分協議の上検討していく。

◆小・中学校のスポーツ大会出場祝い金を指導者にも支給するべきでは

教育長 2名分支給するよう検討している

質問

リオ五輪も間近に迫り、当町からもサッカーの手倉森誠監督、レスリンググレコローマンの太田忍選手が出場し活躍が期待される。いずれも少年期から厳しい練習に耐えて勝ち取ったものと思うが、今後、二人に続く選手の出現を願ったとき、やはり小・中学校のスポーツ活動、そして指導者の育成が最重要課題だと思うため、スポーツ大会出場祝い金支給は指導者にも同等の祝い金を支給してもよいのではないか。また、スポ少の助成金は現在の十倍は必要と考

答高橋教育長

スポーツ大会出場祝金の支給については、東北大大会1人1万円、全国大会1人2万円、また、指導者に対しても監督、コーチ分として2名まで同額支給することで検討している。また、スポ少助成金については、現在スポ少本部より1競技2500円か団員一人100円の高い方の額となっている。増額については、近隣市町村を参考にしながら検討していきたい。



参議院決算委員会を傍聴 【東京都永田町(国会議事堂)】

●期日

平成28年5月9日

●参加議員数 15人

●報告者

【大久保和夫議員】

【鈴木隆也議員】

我々が傍聴席に着いた時、ちょうど田村智子参議院議員が質問に立ち、塩崎恭久厚生労働大臣、加藤勝信内閣府特命担当大臣らが答弁した。質問に立った田村参議院議員の綿密に調べられた質問内容、持ち時間を1秒たりとも無駄にはしないと云わんばかりのパワフルでスピーディーな姿勢と振る舞いに感銘を受け、是非、定例会一般質問で取り入れたいと思う大変貴重な体験であった。

その後、衆議院議長公邸を訪問し、大島理森衆議院議長に温かく迎えられる一室に通された。

大島衆議院議長からは長旅の疲れを慰労していただき、五戸町や故郷への想い、中正中立の立場

を貫かねばならない議長という職務の大変さなどをお聞きした。

また、担当職員から衆議院議長公邸内を丁寧に隅々まで案内していただき内外の要人との会談や賓客の接遇等、議長の職務を行う場所ということ、日本らしさを大切にしながら、伝統的な技法を凝らした設えや、耳を疑うほどの高価な絵画や焼き物などに圧倒させられた。

更に、大島議長には懇親会にも出席していただき、重要なポストにある人間の豪快で快活なトークは我々を魅了した。



衆議院議長公邸にて

NPO法人エンディングセンター “樹木葬”を視察 【東京都町田市】

●期日

平成28年5月10日

●参加議員数 15人

●報告者

【豊田孝夫議員】

最初に理事長井上治代氏自ら、樹木葬についてDVDを活用しての詳しい説明があり、その内容はご自身のライフワーク

とも言える「死と葬送について」であり、核家族化が進みお墓を巡る環境が変化した現在「子供に負担をかけたくない」「自分だけで全て完結したい」という希望を叶えるために「お墓はどうあるべきか」であった。

また、本人自ら世界各国を廻り、樹木葬を行っている地域の紹介もあった。

苑内は桜葬を銘打っているだけあり、桜の木が多く桜の咲く時期に「合同祭祀」を行っているとのこと。苑内は8つのエリア(現在工事中の所倉)に分かれそれぞれ異なった形の桜葬・樹木葬を実現している。

全体像をイメージするのはなかなか難しい中で、私自身も樹木葬と聞き新しい葬儀の形かなという思いしか抱かなかつたが、行ってみて初めて分かった。

葬儀、告別式、お通夜等、普段当地方で行われ

ている葬儀のことを指すのではなく、お墓に対する考え方の違いであった。因みに、当地方の寺院ではお墓が家単位で作られ、その継承も家族や子孫が行うということがごく当たり前のこととして捉えられているが、核家族化が進み、子供も親元を離れそれぞれ生活基盤を築いているのがほとんどとなり「お墓を誰が守るのか」「供養はどうするのか」という問題が生じて来た。

樹木葬はその問題を解消すべく生まれた新しい形態と言える。



苑内の一部

エンディングセンターのお墓は、石材ではなく墓標として桜の木だったり、樹林地を利用したり、芝生を植えたりで、しかも、宗教・宗派は全く問わず、キリスト教、仏教、神道他なんでも受け入れてくれるとのことであった。

思うに、お墓の形態が自由にできるのであれば、そのうちに車好きの方々が集まり、車葬なるものも登場するかも知れない、中にはフェラーリ葬とかポルシェ葬とか考えられる。更には、芸能界の熱狂的なファンの為にAKB葬なるものまで出てくるのではとも考えられる。お墓も全国限定48基までと銘打ったらかなり高額でも売れるのではと、余計なことまで考えてしまったが・・・。

今後、五戸町でも町営の霊園を考えるのであれば、土地、スペース、管理方法など参考すべきところが多くあった。

まちづくりの先進地を視察 【富山県上市町】

人口約21,400人・世帯数約7,900戸・議員数12人



● 期日

平成28年5月11日

● 参加議員数

15人

● 報告者

【川崎 七洋 議員】

上市町では官民一体となり、地域資源の活用、観光資源の発掘および広報活動を強力に進めている。



→「上市町には都会に負けない魅力的な企業が沢山あるのに、それが知られていない」という現実を解消すべく、はたらくらすコネクションというA5版の冊子を創刊し町民に配布している。

また、注目したのは、フォトロゲイニング大会。言わばスタンプラリーの近代化版で、町歩き、観光スポットめぐり、参加者による記念撮影、ランニングもしくはウォーキング、そして少しの競技要素がうまく融合した合理的なイベントである。参加者は撮影した写真を自発的に公開してくれることもあるため、町の宣伝として大いに期待できるものである。また、表彰者への賞品を地元企業へ無償提供を依頼して用意しており、その代わりにイベント内では協賛企業として参加者へ紹介、製品の宣伝をするなど、地元企業の広報活動の場としても活用していた。



ング、そして少しの競技要素がうまく融合した合理的なイベントである。参加者は撮影した写真を自発的に公開してくれることもあるため、町の宣伝として大いに期待できるものである。また、表彰者への賞品を地元企業へ無償提供を依頼して用意しており、その代わりにイベント内では協賛企業として参加者へ紹介、製品の宣伝をするなど、地元企業の広報活動の場としても活用していた。

上市町を訪問して感じたことは、役場職員と町民の距離が非常に近く、そのどちらも町を活性化させようという高い意識の下で様々な企画を進めているのだということである。上市まちのわ推進

協議会では町内の様々な組織のメンバーを集めるものの、一般公募による参加者枠も設けて広く意見を集め、お決まりの会議とならないように若いメンバーも招集し、実務を行う作業部会において誰を連れてきても良いというように、これまでの流れや決まりなどに囚われず、ただひたすらに前進することを目指している。その会議の雰囲気にも、誰かに任せて終わるような流れは存在せず、集結した全員が積極的に参加する気概を持ち、参加している。

これは単に意識の高い人間が上市町に多いというだけではなく、そういう方を発掘し、集め、そして共に頑張る意識を共有しようという役場職員の努力が大きく関係していると考えられる。当町にもそのようなポテンシャルを秘めた人間はたくさんいると考えているが、その方々をどのようにして

発掘し、どのようにして活躍してもらうかである。ぜひ当町でも官民一体となり活性化を推進していく仕組み作りを強力に押し進めていただきたい。特に今回報告したフォトロゲイニング大会については、北東北初という冠がつくこともあり非常に話題性に富む上、ただのイベントで終わらず様々な副次効果をもたらしてくれることが期待されるため当町でも開催されることを切に願う。



リオ五輪開幕迫る



間もなくブラジルリオデジャネイロオリンピックが開幕します。

当町出身のサッカー日本代表手倉森誠監督、グレコローマンスタイル59キロ級日本代表太田忍選手が出場します。

前例のない快挙ですの
で、ぜひ熱いエールを送り
多めに盛り上げて、二人の
活躍を期待しましょう。

そこで、うちわ用紙を差
し込みました。切り取って
お持ちのうちに貼ってご
使用ください。

応援ポロシャツで議会

平成28年6月定例会では、議員全員が、当町出身者でリオデジャネイロオリンピックに出場する、U-23サッカー日本代表手倉森誠監督とグレコローマンスタイル59キロ級日本代表太田忍選手の応援ポロシャツを着用して議会に臨み、応援ムードを盛り上げました。なお、オリンピック開幕まで続けます。



手倉森ジャパンを応援



平成28年6月29日長野県松本市アルウィン総合球技場で行われましたキリンカップサッカー「U-23日本代表」対「U-23南アフリカ代表」戦を、五戸高校サッカー部と町民合わせ62人が観戦。議員7人も参加し手倉森ジャパンを応援しました。結果は4対1で勝利しリオ五輪へ弾みをつけました。

編集後記

月日の経つのは早いもので、今年も既に六カ月が経ちました。ついこの間お正月を迎えたばかりだと思っていたのが、来月には、もうお盆を迎えます。

振り返ってみれば、2月に選挙があり、その前後は全く農作業が出来ない有様、やとりりんごの剪定作業に入ったのが3月中頃、それと前後して苗代準備、その後は田植えと水管理、りんごの摘果、薬剤散布等々、農作業に追われ追われて今に至るといふ有様です。

さて、今号の目玉、リオ五輪応援うちわ。サッカーの手倉森監督とレスリングの太田選手には是非活躍して欲しい、出来れば金メダルを獲って欲しいという思いが詰まっているものです。ブラジルまでは応援に行けない方が多いと思います。是非うちわを扇いで応援しましょう。

副委員長 豊田 孝夫

広報常任委員会

委員長 高山 浩司
副委員長 豊田 孝夫
委員 川崎 七洋
委員 鈴木 隆也
委員 大久保 均
委員 若宮 佳一
委員 三浦 俊哉

次回の広報は、
平成28年11月
発行予定です。

議会を傍聴してみませんか

9月定例会は9月8日開会予定です。
詳しくは議会事務局まで

TEL 62-2111 (代表)

日程が決まりしだい「五戸ちゃんねる」
五戸町ホームページでもお知らせします。